

## #9 Treating Someone to a Meal

### Situation 1

Elif meets Yui at the IUJ cafeteria to discuss how to return a favor to a friend.

エリフ：ゆいさん、<sup>ひさ</sup>久しぶり。<sup>げんき</sup>元気でしたか。

ゆい：はい。あっ、エリフさん、<sup>しごと</sup>仕事が決まったそうですね。<sup>はや</sup>早く決まってよかったですね。

エリフ：はい。<sup>だいがく</sup>大学の<sup>とも</sup>友だちがいろいろ<sup>てつだ</sup>手伝ってくれました。それで、その人に<sup>なに</sup>何か<sup>れい</sup>お礼したいのですが、どうしたらいいですか。

ゆい：そうですね…レストランでごちそうしてあげたらどうですか。

エリフ：ああ、いいですね。ゆいさん、いつもありがとう。

ゆい：どういたしまして。<sup>きょう</sup>今日、<sup>わたし</sup>私たちは、<sup>わ</sup>割り<sup>かん</sup>勘ですよ。

エリフ：はい。もちろん。

### Situation 2

Elif calls the restaurant from her room to make a reservation.

くう：はい、くうです。

エリフ：もしもし、<sup>せき</sup>席を<sup>よやく</sup>予約したいんですが。12月10日です。

くう：ありがとうございます。<sup>なんめいさま</sup>何名様ですか。

エリフ：<sup>ふたり</sup>二人です。<sup>じ</sup>6時<sup>ねが</sup>にお願いします。

くう：12月10日、<sup>がつとおか</sup>土曜日、<sup>どようび</sup>午後6時<sup>ごご</sup>で<sup>じ</sup>二名様<sup>にめいさま</sup>ですね。はい、<sup>しょうち</sup>承知しました。<sup>せき</sup>席は<sup>こしつ</sup>テーブルと個室<sup>こしつ</sup>が<sup>ご</sup>ざいます。

エリフ：<sup>こしつ</sup>個室<sup>ねが</sup>をお願いします。

くう：<sup>しょうち</sup>承知<sup>しょうち</sup>しました。お料理<sup>りょうり</sup>は<sup>どう</sup>なさいますか。

Lesson for Useful Expression in Japanese  
Series 2  
International University of Japan

エリフ：おすすめは、何なんですか。

くう：手巻きてまき寿司ずしが人気にんきです。

エリフ：じゃ、それをお願いねがします。

くう：かしこまりました。では、お名前なまえとお電話番号でんわばんごうをお願いねがします。

エリフ：はい、エリフです。電話でんわは060-8756-4721です。

くう：では、12月10日がつとおか、土曜日どようび、お待ちましております。

エリフ：よろしくお願ねがいします。

### Situation 3

Elif and Haruto are at the restaurant. Elif raises a toast to thank Haruto.

エリフ：ああ、おいしそうですね！

晴人はると：うん。あ、エリフさん、仕事しごと、決きまってよかったですね。

エリフ：晴人はるとさんが手伝てつだってくれましたから。本当ほんとうにありがとうございました。

晴人はると：どういたしまして。さあ、乾杯かんぱいしましょう。

エリフ：はい。

エリフ・晴人はると：かんぱーい。

### Situation 4

Elif and Haruto have finished their meal. For the bill, she tells him she will pay for the meal.

エリフ：すみません、お会計かいけい、お願ねがいします。

店員てんいん：はい、ありがとうございます。少々しょうしょうお待ちまください。

晴人はると：おいしかったですね。

Lesson for Useful Expression in Japanese  
Series 2  
International University of Japan

エリフ：<sup>きょう</sup>今日は私<sup>わたし</sup>にごちそうさせてください。

晴人<sup>はると</sup>：え？

エリフ：<sup>はると</sup>晴人さんが手<sup>て</sup>伝<sup>つだ</sup>ってくれましたから。

晴人<sup>はると</sup>：わかりました。じゃ、今日<sup>きょう</sup>はごちそうになります。

エリフ：はい。

晴人<sup>はると</sup>：ところで、エリフさん、スキーをしたこと、ありますか。

エリフ：いいえ、ありません。

晴人<sup>はると</sup>：じゃ、冬<sup>ふゆ</sup>休<sup>やす</sup>みに一<sup>いっ</sup>緒<sup>しょ</sup>にスキーに行きませんか。教<sup>おし</sup>えてあげますよ。

エリフ：え？本<sup>ほん</sup>当<sup>とう</sup>ですか？ぜ<sup>ね</sup>ひ、お願<sup>ねが</sup>いします。

晴人<sup>はると</sup>：じゃ、約<sup>やく</sup>束<sup>そく</sup>ですよ。